発送番号 057990 発送日 平成14年 3月 1日 1/_3

拒絶理由通知書

特許出願の番号

特願2000-220804

起案日

平成14年 2月21日

特許庁審査官

榎本 吉孝

9014 2N00

特許出願人代理人

黒田 壽 様

適用条文

第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の請求項1-11に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記(1)-(6)の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

話

- (1) 特開平11-168581号公報
- (2) 特開平10-198611号公報
- (3) 特表2000-508940号公報
- (4) 特開平8-829号公報
- (5) 特開平11-253657号公報
- (6) 特開2000-116956号公報

[請求項1、2、10について]

複数のプレイヤーが参加可能なネットワークゲームにおいて、ゲームに参加可能な参加者数(定員)という参加条件を設け、所定の参加数に達した後に受け取った参加申請は拒否するようにすることは、従来から為されていることに過ぎない(引用文献(1)第7欄第15-20行。引用文献(2)第5欄第15-17行等の記載には「拒否」することの明示はないが、定員到達後から実行開始時刻までの間にステップS50処理を行わない以上、参加申請が拒否されることは明らかである)。

[請求項3について]

引用文献(3)を参照(例えば、第9頁第3-5行目の記載等)

[請求項4、6-7、9について]

引用文献(3)。また、引用文献(4)記載の発明では、ユーザゲーム装置は競走 馬の固有データを中央制御装置に転送し、中央制御装置は競争対象キャラクタデ ータを分析し、出場可能なレースに関するデータをユーザゲーム装置に転送する (第10欄第2-14行)としている。

[請求項5について]

例えば、引用文献(5)第7欄29-30行には「待ち時間の長い対局待ち利用者を優先して選定対象としてもよい」と記載されている。定員超過等の理由でゲームへの参加が拒否されたプレイヤーを、次回のゲームにおいて優先して参加させるようにすることは、日常的にも行われていることに過ぎず、容易に想到し得たことである。

「請求項8、11について]

ゲームに必要な所定の参加数に満たないときに、不足するゲームキャラクタを CPUに担当させることは慣用的に行われている事項に過ぎない(引用文献(6) 。同文献【図3】のようなゲームシステムがネットワークゲーム装置に転用可能 であることは明らかである)。

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野 IPC第7版 A63F 9/24, 13/00-13/12

DB名

先行技術文献

特開2000-157743号公報

(第【0073】段落等)

特開2000-157724号公報

(第【0124】-【0126】段落等)

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知書の内容に問い合わせがある場合、または、この案件につい

発送番号 057990 発送日 平成14年 3月 1日 3/3

て面接を希望する場合は、下記までご連絡ください。 特許審査第1部生物資源(アミューズメント) 審査官 榎本 吉孝 (TEL 03-3581-1101 内3275 FAX 03-3501-0478)